

第6学年 学級活動（1）指導案

日 時 平成28年9月23日（金）5校時

場 所 岩手町立沼宮内小学校 6年1組教室

児 童 6年1組（男13名 女12名 計25名）

指導者 宇塚 則行

1 議題

笑顔あふれるあいさつ運動をしよう

2 議題について

（1）児童の実態

子どもたちは、全体的に明るく素直で積極的に活動に取り組む子が多い。「1年生を迎える会」や「運動会」では、最高学年として全校の手本となり、下級生のためにと協力して活動に取り組むことができた。

話し合い活動では、本年度当初に学級活動の進め方についてオリエンテーションを行い、話し合いの進め方について共通理解を図った。1学期には児童会が提案する、月の生活目標の取り組みについて、話し合いを行ってきている。事前に学級会個人シートに自分の考えを記入し、意欲的に発表したり、活動の目的について友達の意見から考えを見直したりすることもできるようになってきている。

また、自分たちで決めたことを責任をもって実践していく態度を高めるために、取り組みや自分の役割を振り返る時間を設定してきた。このことにより、最高学年としてよりよい学校の実現のために頑張っているという満足感も少しではあるが、得てきている。

司会や記録などについても、輪番で全員が経験できることを通して、学級活動に自信をもち、楽しみにしている児童も多くなってきている。その一方で、「自分の考えに自信がもてない」「理由をうまく説明できない」などの理由から、発表することに消極的な児童もいる。

（2）議題選定の理由

本議題は、小学校学習指導要領特別活動（学級活動）の〔共通事項〕（1）「学級や学校の生活づくり」のア「学級や学校における生活上の諸問題の解決」に関わるものである。子どもたちが話し合い活動を通して、主体的に物事を考え、社会生活を豊かにしていくための活動に実践的に取り組んでいこうとする態度を育てようとするものである。

2学期のはじめに、学期の目標を立てるために、1学期のめあての反省をした。特に生活面では、児童会の生活目標の達成状況が反省に出された。そこで、学年執行部が、今までの生活目標の反省点を改善するために、アンケートを行った。

『今までの取り組みをふりかえって、学校全体でまだまだ足りないと思うものは何ですか。』

1. あいさつ・・・19人

4. そうじの仕方・・・9人

2. 廊下歩行・・・13人

5. 給食マナー・・・4人

3. チャイム席・・・10人

（複数回答可）

上記の結果から、自分たちの課題と思っている「あいさつ」についての話し合い活動を通して、自主的で実践的に活動する態度が育つと考え、この議題を選定した。

3 第5学年および第6学年の学級活動（1）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのより良い方法などについて考え、判断し、支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方や折り合いのつけ方などについて理解している。

4 指導計画

【学年執行部・司会グループの活動】

日時	児童の活動	主な活動内容	目指す児童の姿と評価方法
8/23 5校時 委員会	2学期のめあてを 考える 〈学年執行部〉	個人の1学期の振り返りから、 課題を考える。	【関心・意欲・態度】 学級生活の充実のために、進んで課題 を考えようとしている。〈観察〉
	アンケート作成 〈学年執行部〉	1学期の生活目標の取り組みに ついて振り返るための、アンケ ートを作成する。	【知識・理解】 学級会を開くための議題の収集方法 が分かる。〈観察〉
8/26 昼休み	アンケート集計 議題設定 〈学年執行部〉	アンケートの結果をもとに議題 を設定する。	【関心・意欲・態度】 学級生活の充実のために、進んで議題 を選ぼうとしている。〈観察〉
8/29 昼休み	話し合い計画 〈司会〉	話し合う議題と提案理由を確認 し、話し合いの計画を立てる。	【知識・理解】 学級会を開くために話し合わなけれ ばならないことを理解している。 〈観察・活動計画書〉
9/2 業間	学級活動準備 〈司会〉	役割分担の確認と話し合いのシミ ュレーションを行う。	
9/16 放課後	議題選定 〈学年執行部〉	全員の振り返りをもとに、議題 について話し合う。	【関心・意欲・態度】 学級生活の充実のために、進んで議題 を選ぼうとしている。〈観察〉
	話し合い計画 〈司会〉	話し合う議題と提案理由を確認 し、話し合いの計画を立てる。	
9/23 昼休み	学級活動準備 〈司会〉	役割分担の確認と話し合いのシミ ュレーションを行う。	

【学級全員の活動】

日時	児童の活動	主な活動内容	目指す児童の姿と評価方法
8/22 1校時 学活	2学期のめあて を考える	自分自身の1学期のめあてを振 り返りながら、それを参考に2 学期のめあてを考える。	【関心・意欲・態度】 学級生活向上のため、進んで自分のめ あてを考えようとしている。 〈学習シート〉

8/24 帰りの会	アンケート実施	1学期の生活目標の取り組みについて振り返る。	【関心・意欲・態度】 学級生活の充実のために、進んで議題を考えようとしている。 〈観察・アンケート〉
9/1 帰りの会	話し合い準備	議題と提案理由を説明し、提案に対する自分の考えをシートに書く。	【知識・理解】 学級会の目的に合った内容や工夫をシートに書いている。〈シート〉
9/2 3校時 学活	学級活動	生活目標達成のための取り組みを考える。 具体的な方法や日程を考える	【思考・判断・実践】 みんなで協力し合って、笑顔あふれるあいさつの運動の取り組み内容を決めている。〈観察〉
9/8～ 9/15	実践	決定した取り組みを実践する。	【思考・判断・実践】 責任をもって役割分担を行っている。 〈観察〉
9/15 帰りの会	中間反省	実践について振り返り、成果と課題を明らかにする。	【思考・判断・実践】 自分自身の行動を振り返り、成果や課題についてシートに書いている。 〈シート〉
9/20 帰りの会	話し合い準備	議題と提案理由を元に、提案に対する自分の考えをシートに書く。	【知識・理解】 学級会の目的に合った内容や工夫をシートに書いている。〈シート〉
9/23 5校時	学級活動（本時）	前回の実践の反省を生かし、新たな取り組みを考える。 具体的な方法や日程を考える。	【知識・理解】 ・話し合いの進め方や約束を理解している。〈観察・活動計画〉 【思考・判断・実践】 みんなで協力し合って、笑顔あふれるあいさつの運動の取り組み内容を決めている。〈観察〉
9月 下旬	実践	決定した取り組みを実践する。	【思考・判断・実践】 責任をもって役割分担を行っている。 〈観察〉
10月 月上旬	反省	実践について振り返り、成果と課題を明らかにする。	【思考・判断・実践】 自分自身の行動を振り返り、成果や課題についてシートに書いている。 〈シート〉

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

笑顔あふれるあいさつ運動の取り組み内容を決めることができる。

(2) 本時の展開

話合いの順序	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
1 はじめの言葉 2 司会グループの紹介 3 議題の確かめ	<ul style="list-style-type: none"> 副司会の合図で話合いを開会する。 自分のめあてが言えるように事前指導する。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 笑顔あふれるあいさつ運動をしよう。 </div>		
4 提案理由の説明 話合いのめあてと確かめ 5 先生の話	<ul style="list-style-type: none"> 提案者の思いを全員が理解できるように、提案者にキーワードを示させる。 学級会に至るまでの過程や話合いのポイントに触れ、その時間についての価値付けを行う。 	
6 話合い (1) どんなあいさつ運動をするか ① 意見を出す ② 絞り込む ③ 決定に向かう (2) どの場所で行うか ① 意見を出す ② 絞り込む ③ 決定に向かう (3) どのような役割で行うか ① 意見を出す ② 絞り込む ③ 決定に向かう	<ul style="list-style-type: none"> 理由をつけて発表できるように、シートに理由を書かせ、まとめることができるようにする。 話合いに行き詰ったり、進行が上手くいかなかったりする場合、助言する。 子どもの発言を他の子たちが理解できていない場合、解説する 	<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの進め方や約束を理解している。 <p>〈観察・活動計画〉</p> <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなで協力し合って、笑顔あふれるあいさつ運動の取り組み内容を決めている。〈観察・シート〉
7 決まったことの確かめ 8 ノート記録から 9 振り返り 10 先生の話 11 終わりの言葉	<ul style="list-style-type: none"> 決まったことだけでなく、決まった経緯も言えるよう指導する。 今日の話し合いを振り返って、学級全体としてよかった所を発表するよう指導する。 よかった点や課題について自己評価するとともに、友達についても相互評価できるよう指導する。 今後の実践に向けて決まったことへの感想も言えるよう指導する。 次の活動に対して価値付け・意欲付けをする。 副司会の合図で話合いを閉会する。 	